



平成 25 年 10 月 16 日

各 位

会 社 名： 株式会社レッグス
代 表 者 名： 代表取締役社長 内川 淳一郎
(J A S D A Q ・ コード番号 4286)
問 合 せ 先： 専務取締役管理本部長 平賀 一行
電 話： 03-3408-3090

株式会社アニプレックス様との『オリジナルキャラクターフォン』アプリケーションの 共同開発に関するお知らせ

株式会社レッグス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:内川淳一郎)および株式会社レッグス子会社LEGS Singapore Pte. Ltd.(本社:シンガポール、Managing director:谷丈太朗)(以下、あわせて「当社」という)および株式会社アニプレックス(本社:東京都千代田区、代表取締役 夏目公一朗)および株式会社アニプレックス子会社番町製作所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:越智武)(以下、あわせて「アニプレックス」という)は、アニプレックスが持つ様々なエンタテインメントコンテンツを使い、これまでの着せ替えアプリとはまったく違う『オリジナルキャラクターフォン』にしてしまうオリジナルアプリケーションを共同開発することを決議いたしました。

記

1. 概要

当社は、日本コンテンツの今後の海外展開への注力という市場環境の変化を見据え、アニプレックスが持つ様々なエンタテインメントコンテンツを使い、これまでの着せ替えアプリとはまったく違う『オリジナルキャラクターフォン』にしてしまうオリジナルアプリケーションを共同開発することになりました。

その、第一弾として、オリジナルアプリケーション『魔法少女まどか☆マギカfone(フォン)』、および『ソードアート・オンラインfone(フォン)』※の販売を開始いたします。これらのスマートフォンアプリケーションは、スマートフォン本来の使い勝手も考慮しつつも、キャラクターの世界観を最大限取り入れ、普段スマートフォンを使っていく中でキャラクターの世界を体感できる、コンテンツホルダーとユーザー間のコミュニケーション深化も日常的に活性化できるアプリケーションです。

販売地域としては、現在、日本をはじめ、アジア、欧米各国を予定しております。

これらのアプリケーションの販売により、各コンテンツホルダー様にとっては、スマートフォンのインターフェイスをコンタクトポイントに生活者とのコミュニケーションインフラとして活用できることで、各コンテンツホルダー様の事業展開、特に、近年ますますニーズが高まってきている海外への事業展開をサポートするための力強いサポートインフラになると考えており、上記タイトルに続き、今後も積極的に共同開発を検討してまいります。

※スマホのデザインや機能を全面的にカスタマイズできるアート・インターフェース『fone』は米国フォンクレイ社の技術を使用しています。

2. 業績への影響及び今後の見通し

当社及び当社グループの当期業績への影響につきましては軽微であり、今後の見通しにつきましては、別途、判明次第お知らせいたします。

◆本件に関するご連絡先◆

株式会社レッグス

管理本部 広報担当

E-Mail: info@legs.co.jp

以 上